

令和2年5月2日

生徒・保護者の皆様へ

愛光中学・高等学校
校長 中村 道郎

5月11日（月）の学校再開見送りについて

5月に入り、新緑がまぶしい季節になりました。生徒の皆さんは元気に過ごしていることと思います。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、3月1日の卒業式以降、休校に入って2か月が経ちました。皆さんも学校再開を心待ちにされていることでしょう。ただ、新型コロナウイルス感染症の終息の見通しはまだ立たず、緊急事態宣言も解除されないと報道されています。本日時点での判断としては、5月11日（月）の学校再開については見送ることをお伝えします。

この状況について、文科省から配布された資料には「学校における感染リスクをゼロにするという前提に立つ限り、学校に子供が通うことは困難であり、このような状態が長期間続けば、子供の学びの保障や心身の健康などに関して深刻な問題が生じる」こととなり、「社会全体が長期間にわたりこの新たなウイルスとともに生きていかなければならないという認識に立ち、その上で、子供の健やかな学びを保障することとの両立を図るため、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ段階的に実施可能な教育活動を開始し、その評価をしながら再開に向けての取組を進めていくという考えが重要である」とあります。

学校としても、今まで様々な再開プランを立て議論を重ねてきました。感染リスクを極力避けながら、しかもできるだけ多くの生徒の皆さんが登校できる状況になるよう今後も考えていきます。高Ⅲなど受験期の学年から早めに再開するなど、段階的に学校としてできることを模索し続けたいと考えています。

さて、授業についてですが、4月の授業については夏休みを短縮することで授業補償することにしていましたが、5月以降はこれ以上の長期休暇短縮にも限界があります。そのため、今後zoomやmeetの授業には全員が参加するようにしてください。ただし、1日中タブレットなど端末の前に座ることは健康的とは言えませんので、それぞれの学年で授業方法について工夫をしてもらっています。また、提出物についても通常の授業としての扱いで、評価対象になるということも知っておいてください。

今後の授業の進め方については、classroomや郵送などを通して各学年から説明がありますので、必ず確認してください。5月7日～9日を試行期間、5月11日から本格的に開始します。（7日から本格的に開始する学年もあります。）

まずは心身の健康を考えて規則正しい生活をし、いつ学校が再開になってもスムーズに新しい生活に移行できるように準備をしてください。

最後に、休校期間の終期につきましては、5月4日に国の方針、5月8日に県の方針が出る予定ですので、それをふまえて5月9日にご連絡いたします。